

三重県鳥羽市答志島の牡蠣



画像出典：22世紀奈佐の浜プロジェクトのTwitter



画像出典：
<https://www.momotorikaki.com/item/outlet.html>

概要

伊勢湾流域を発生源とする流下ゴミは年々増え続け、年間1万tを超えると言われていています。その2分の1が三重県の鳥羽市に漂着ゴミとして打ち上げられています。なかでも、のり、わかめ、牡蠣などが特産で自然の眺めが美しい答志島に年間数千tの漂着ゴミが押し寄せてきます。島の皆さんや漁業関係者は何とかのり網を守りたいとゴミを集めていますが、拾っても拾っても、次のゴミが押し寄せてきます。しかも、答志島の皆さんは奈佐の浜に漂着したゴミをオイルフェンスで囲って、再び漂着ゴミとなって他の地域に害を及ぼさないようにしています。

島の人たちの力だけでこの問題を解決するには既に限界を超えています。ここに我々、伊勢湾流域で活動する森・川・海的环境団体も一つの目標にむけ、全員で協力し、行動しようではありませんか。

目標

5年後に奈佐の浜漂着ゴミの3分の1減

10年後に奈佐の浜漂着ゴミの半減

100年後の奈佐の浜漂着ゴミゼロ

“奈佐の浜に伊勢湾に豊かな海を取り戻そう”

文章出典：伊勢湾流域圏再生ネットワーク
http://isewan.org/member_top.php?id=57